

# はらか

教育目標  
ふるさとに誇りをもち、夢の実現に向かって生き生き学ぶ腹赤っ子の育成  
～ 笑顔 挑戦 思いやり ～



重点的に育成を  
めざす資質・能力

- やり通す力(笑顔)
- 考動力(挑戦)
- 協働する力(思いやり)

## 人権意識の高揚を図る取組

6月の「心の絆を深める月間」から7月上旬の人権旬間まで、人権意識の高揚を図る様々な取組を行ってきました。

運営委員会から、代表委員会で決定した人権スローガンの発表がありました。スローガンは、「**いやなことゼロ つなげていこう 腹赤の輪**」です。また、運営委員会が企画した「腹赤小さいところさがし」では、友だちのいいところ探しを企画しました。多くの友達のいいところが、お昼の放送で紹介されました。さらに、それぞれの学級で、人権標語に取り組みました。書かれた標語の中で良かった作品を児童玄関に掲示する予定です。7月12日(水)には、戸田俊文先生(真和中学校・高等学校情報化専任講師)を講師としてお招きし、PTA教育講演会がありました。「人権尊重を基盤にして、ネット社会を賢く豊かに生きる子ども達の育成」をテーマに、お話ししていただきました。ネットとの上手な付き合い方について、是非、親子で話し合ってみてください。



人権スローガンの発表



人権学習の様子



戸田俊文先生による講演会

## 掃除をがんばる子ども

7月中旬までうっとうしい梅雨がが続いていますが、この時期に腹赤小でとても良くなってきたなと思うことがあります。それは、子ども達の掃除の取り組み方です。静かに掃除ができるとともに、隅々まできれいにしようとする子どもが増えてきました。中には、掃除開始5分前の放送の合図とともに、黙々と頑張る子どももいます。1・2年生の掃除の様子も素晴らしいです。

環境委員会がそれぞれのクラスの掃除MVPを発表しています。MVPの子どもは、シールがもらえて、大変うれしそうです。



## 車椅子・高齢者疑似体験

7月7日(金)に長洲町社会福祉協議会のご協力で、4年生が福祉体験を行いました。当日は、装具を付けての高齢者疑似体験や車椅子体験などをグループごとに行いました。障がいを持つ方やお年寄りの立場になって考え、行動することの大切さを学ぶことができました。



## 金魚すくい体験

7月11日(火)に3年生が金魚すくいを体験しました。3年生は郷土学習で、金魚について学んでいます。当日は、養魚組合の方々のご協力で、グループに分かれて金魚すくいを楽しみました。子ども達から、大きな歓声が上がっていました。金魚やメダカのお土産もいただきました。ありがとうございました。



